

大会プログラム（対面開催：1日目）

【2月23日(金・祝)】

11:00-	開会挨拶			
11:10- 12:30	基調講演 心理教育の歴史と未来	伊藤順一郎:メンタルヘルス診療所しっぽふぁーれ 後藤雅博:こころのクリニック ウィズ	<座長> 福井里江:東京学芸大学	
12:30-	昼休み			
14:00- 16:00	<p>大会企画シンポジウム①</p> <p>メンタルヘルス・ケアをめぐる 私たちの痛みと希望</p> <p>佐藤美樹子:もくせい家族会 鷺原由佳:DPI 日本会議 村松秀樹:セルフアドボカシー研究会</p> <p><リフレクティング> 加藤大慈:戸塚西口りんどうクリニック 久永文恵:地域精神保健福祉機構 今井正:こころの訪問診療所いこま</p> <p><座長> 福井里江:東京学芸大学 今井 正:こころの訪問診療所いこま</p>	<p>対面分科会 A</p> <p>シナリオロールプレイで オープンダイアローグを 体験してみる</p> <p>大井雄一:澁谷川診療所/筑波大学 笹原信一郎:筑波大学</p>	<p>対面分科会 B</p> <p>ヤングケアラー・ケアラーを 取り巻く世界 ～子どもの声, パートナーの声を重ねて～</p> <p>横山恵子:横浜創英大学 坂本 拓:精神疾患の親をもつ子どもの会 こどもびあ代表 前田 直:精神に障害のある配偶者・ パートナーの会代表 小林鮎奈:ヤングケアラー協会/ こどもびあ</p>	<p>対面分科会 C</p> <p>トラウマインフォームド アプローチ(TIA)を用いた 心理教育</p> <p>ユキ・アボカド:当事者/フリーランス 吉田佳子:当事者家族 片山皓絵:長谷川メンタルヘルス研究所 遊佐安一郎:長谷川メンタルヘルス研究所</p>
16:00-	休憩			
16:30- 18:30	<p>大会企画シンポジウム②</p> <p>精神科医はどうやって薬を決めているのか ～役に立ち, かつ害にならない, 見立てと処方～</p> <p>杉山登志郎:福井大学子どものこころの発達研究センター 高木俊介:ACT-K/たかぎクリニック 大野 裕:一般社団法人認知行動療法研修開発センター</p> <p><座長・リフレクティング> 伊藤順一郎:メンタルヘルス診療所しっぽふぁーれ 宇田川健:地域精神保健福祉機構 川村有紀:精神障害者当事者</p>	<p>対面分科会 D</p> <p>“できるを増やす”デイケア作り</p> <p>田川みなみ:群馬県立精神医療センター 須藤友博:群馬県立精神医療センター 小坂俊一:群馬県立精神医療センター 坂本 忍:群馬県立精神医療センター 麻生佳孝:群馬県立精神医療センター 浅見隆康:群馬大学健康支援総合センター 岡本和子:国分寺すずかけ心療クリニック 宮田真理子:国分寺すずかけ心療クリニック 石田貴紀:国分寺すずかけ心療クリニック</p>	<p>対面分科会 E</p> <p>暮らしの中の心理教育 ～不登校・ひきこもり支援現場から～</p> <p>永井 徹:東京都立大学特任教授 安藤由紀子:横浜市青少年相談センター 笹目 誠:社会福祉法人ル・プリ杜の郷 子ども家庭支援センター 田川 薫:公益社団法人青少年健康センター 茗荷谷クラブ 当事者・家族の方 関 博之:横浜市健康福祉局 緒方潤平:横浜市児童相談所</p>	<p>対面分科会 F</p> <p>オープンダイアローグ ～安心して声を出せる場を 生活の場に作るということ～</p> <p>三ツ井直子:訪問看護ステーション・ シナモンロール 吉澤美樹:訪問看護ステーション・ シナモンロール 大島寛子:訪問看護ステーション・ シナモンロール 岩波孝穂:ゆうりんクリニック 難波 純:メンタルヘルス診療所 しっぽふぁーれ 福井里江:東京学芸大学</p>

大会プログラム（対面開催：2日目）

【2月24日(土)】

<p>9:30-11:30</p>	<p>大会企画シンポジウム③</p> <p>聞いてもらえなかった思いを安心して語れるつながりが“治療”を変える ～「PTMF」「オープンダイアログ」 「当事者の経験から学び活かされる地域」～</p> <p>信田さよ子:日本公認心理師協会会長/ 原宿カウンセリングセンター 三ツ井直子:訪問看護ステーション・シナモンロール 向谷地生良:北海道医療大学/浦河べてるの家</p> <p><座長> 福井里江:東京学芸大学 星野俊弥:北里大学病院</p>	<p>対面分科会 G</p> <p>家族と家族がつながる 「家族による家族学習会」</p> <p>飯塚壽美:みんなねっと家族学習会企画委員 井汲悦子:みんなねっと家族学習会企画委員 岡田久実子:みんなねっと家族学習会企画委員 倉澤政江:みんなねっと家族学習会企画委員 佐藤美樹子:みんなねっと家族学習会企画委員 半澤真澄:みんなねっと家族学習会企画委員</p>	<p>対面分科会 H</p> <p>発達が気になることもたちの保護者への心理教育的アプローチ ～参加者同士の繋がりを目指して～</p> <p>土屋 徹:Office 夢風舎 時田陽介:ひだクリニックお台場</p>	<p>対面分科会 I</p> <p>私たちが大切にしていること 「当事者・家族との協働」 ～ひとりひとりに笑顔がかえる心理教育を目指して～</p> <p>木村尚美:ひだクリニックお台場 櫻田みち子:ひだクリニック 家族ピアサポーター 藤原節子:ひだクリニック 家族ピアサポーター 高橋美久:(株)MARS 就労継続支援 B 型 事業所テララ施設長・サービス 管理責任者(ピアサポーター) 櫻田なつみ:(株)MARS 就労支援事業所 コパスサービス管理責任者 (ピアサポーター)</p>
<p>11:30-</p>	<p>昼休み</p>			
<p>13:00-15:00</p>	<p>大会企画シンポジウム④</p> <p>これからの心理教育 ～対話、つながり、希望を実現するために～</p> <p>西尾雅明:東北福祉大学せんだんホスピタル 谷口研一朗:さが恵比須メンタルクリニック 渡邊真里子:ちはや ACT クリニック</p> <p><リフレクティング> 山口 和:心の健康を守る会 家族会 松の木会 吉澤美樹:訪問看護ステーション・シナモンロール 真嶋信二:COMHCA</p> <p><座長> 伊藤順一郎:メンタルヘルス診療所しほふぁーれ 後藤雅博:こころのクリニック ウィズ</p>	<p>対面分科会 J</p> <p>メンタルヘルス領域の 人権について問い直す ～声を聴いているか、見ているか、 自らに問う～</p> <p>青山浩平:NHK ディレクター 石田貴紀:東京大学医学部附属病院 リハビリテーション部 毛塚和英:はらからの家福祉会 古屋龍太:日本社会事業大学名誉教授 添田雅宏:東京通信大学 岡本和子:国分寺すずかけ心療クリニック</p>	<p>対面分科会 K</p> <p>薬物使用のコントロール困難からの 回復支援 ～社会的偏見を超えて、 当事者・家族による自助活動と 専門家の支援をつなごう～</p> <p>森田展彰:筑波大学 岡田三男:NPO 法人横浜ひまわり家族会 大吉 努:栃木ダルク 3rd Stage Center 施設長</p>	<p>対面分科会 L</p> <p>「リカバリーとは何か」について 対話を通して考える</p> <p>村松秀樹:セルフアドボカシー研究会 黒木紀子:国分寺すずかけ心療クリニック 鈴木高男:摂食障害家族の会ポコ・ア・ポコ 奥野栄子:ファミリーサポートグループ 木村幸代:創価大学 福井里江:東京学芸大学</p>
<p>15:00-</p>	<p>休憩</p>			
<p>15:15-15:45</p>	<p>クロージング</p>			

大会プログラム（オンデマンド配信）

【対面プログラムのオンデマンド配信（講演部分のみ）】 ※配信期間は3月1日(金)～3月31日(日)

- ◇ 基調講演 心理教育の歴史と未来
- ◇ 大会企画シンポジウム
 - ① メンタルヘルスケアをめぐる私たちの痛みと希望
 - ② 精神科医はどうやって薬を決めているのか～役に立ち、かつ害にならない、見立てと処方～
 - ③ 聞いてもらえなかった思いを安心して語れるつながりが“治療”を変える～「PTMF」「オープンダイアログ」「当事者の経験から学び活かされる地域」～
 - ④ これからの心理教育～対話、つながり、希望を実現するために～
- ◇ 分科会J メンタルヘルス領域の人権について問い直す ※青山浩平氏の講演の配信はありません

【オンデマンド分科会】 ※配信期間は2月23日(金・祝)～3月31日(日)

<p>オンデマンド分科会 A</p> <p>実録！家族による家族のための摂食障害の心理教育</p> <p>鈴木高男, 齊藤長芳, 藤平佳代子, 藤枝, 東, tomoko, 山木, 吉永: 摂食障害家族の会ポコ・ア・ポコ 柳橋登美枝: 長野パステル・ポコ 香月富士日: 名古屋市立大学看護学部</p>	<p>オンデマンド分科会 B</p> <p>障害受容概念の功罪と未来への展望</p> <p>村松秀樹: セルフアドボカシー研究会 福井里江: 東京学芸大学</p>
<p>オンデマンド分科会 C</p> <p>感情調節困難へのトラウマインフォームドアプローチ(TIA)</p> <p>ユキ・アボカド: 当事者/フリーランス 吉田佳子: 当事者家族 宮城 整: 長谷川病院</p> <p>山崎さおり: 長谷川メンタルヘルス研究所 片山皓絵: 長谷川メンタルヘルス研究所 遊佐安一郎: 長谷川メンタルヘルス研究所</p>	<p>オンデマンド分科会 D</p> <p>オンラインによる心理教育研修会 ～コロナ禍での認定インストラクターの活動から対話・つながり・希望を考える～</p> <p>榎 貴浩: 宮城県立精神医療センター 柏原謙造: 特定医療法人万成病院 齋藤 円: 市立ひらかた病院 土屋 徹: Office 夢風舎</p> <p>時田陽介: ひだクリニックお台場 中岡恵理: 希望ヶ丘ホスピタル 賛川信幸: 日本社会事業大学</p>

【オンデマンド特別企画】 ※配信期間は2月23日(金・祝)～3月31日(日)

- ◇ 映画「むかし Matto の町があった」 監督 マルコ・トゥルコ 製作 クラウディア・モーリ
- ◇ オンデマンド講演会「精神病院と決別して43年！トリエステ脱“監獄”の今」 Part I, Part II
講師 ロベルト・メッツィーナ: WHO 精神保健国際協働ネットワーク代表, 元トリエステ精神保健局長
- ◇ オンデマンド講演会「児童虐待の問題解決に向けて必要なことと心理教育～社会的養護につながらなかった児童虐待被害者に係る統計データ分析結果より～」
講師 丘咲つぐみ: 一般社団法人 Onara 代表理事

【オンデマンド一般演題】

★研究報告 ☆実践報告

※配信期間は2月23日(金・祝)～3月31日(日)

<p>患者の服薬アドヒアランス向上につなげるための家族支援とは ★</p> <p>○森 理恵¹⁾, 高澤希望¹⁾, 鈴木亜也香¹⁾ 1)医療法人社団欣助会吉祥寺病院</p>	<p>家族教室「カフェ絆」の18年を振り返って ★ ～家族の語りから見た家族教室の意義～</p> <p>○佐藤亮平¹⁾, 安田高子²⁾, 宮川仁美²⁾, 加羽和希²⁾ 1)未来の風せいわ病院作業療法士 2)未来の風せいわ病院看護師</p>
<p>双極性障害に対する心理教育を受けた人のQOL ★</p> <p>○井上敦子¹⁾, 小林清香²⁾, 辻かをる¹⁾, 西村勝治¹⁾ 1)東京女子医科大学病院 神経精神科 2)埼玉医科大学医学部総合医療センター神経精神科</p>	<p>出生前診断における妊婦と家族の意思決定を支える看護師の役割 ★</p> <p>○中川美紅¹⁾, 上山佳菜美¹⁾, 永井寛子¹⁾, 福岡美和¹⁾ 1)鹿児島純心大学看護栄養学部看護学科</p>
<p>小児期の逆境体験のある女性の体験とその思い ★</p> <p>○福岡美和¹⁾ 1)鹿児島純心大学看護栄養学部看護学科</p>	<p>就労しながら認知症の親を介護する人の介護負担感:文献レビュー ★</p> <p>○松島里奈¹⁾, 千葉理恵²⁾, 山之内智子²⁾ 1)京都大学医学部人間健康科学科 2)京都大学大学院医学研究科精神看護学分野</p>
<p>スティグマへの上手な対処を目指した家族心理教育の開発と有用性 ★</p> <p>○小松容子¹⁾ 1)宮城大学看護学群</p>	<p>心理教育の応用と広がり～行政, 企業, 地域における取組み～ ☆</p> <p>○丹羽友子¹⁾, 中川甚一郎¹⁾, 佐藤博幸¹⁾, 大澤 孝¹⁾ 1)恵生会南浜病院(家族心理教育インストラクター)</p>
<p>「生きづらさ克服」プログラムの実践報告 ☆</p> <p>○藪田歩¹⁾, 笠原祐貴子¹⁾, 石島滋¹⁾ 1)ハッピープロムナード</p>	<p>早期家族支援導入プロジェクトの試み ☆</p> <p>○須藤友博¹⁾, 中里美幸¹⁾, 田川みなみ¹⁾, 麻生佳孝¹⁾, 柳澤学¹⁾, 浅見隆康²⁾ 1)群馬県立精神医療センター 2)群馬大学健康支援総合センター</p>
<p>インターネットを用いた双極性障害の集団心理教育 ☆</p> <p>○木野内南^{1,2)}, 藤田 剛¹⁾ 1)NPO 法人ネット心理教育ピアサポート 2)名古屋大学大学院医学系研究科総合医学専攻精神医学分野</p>	<p>家族に寄り添う相談会とは～アンケートから見た課題～ ☆</p> <p>○大泉達矢¹⁾, 鈴木茂久¹⁾, 菊地久子¹⁾, 渡邊貴徳¹⁾, 柏倉直人¹⁾, 大場よし子²⁾ 1)医療法人風心堂小原病院 2)(社)リハビリテーションスタッフサービス</p>
<p>オンラインを活用した複数施設での家族心理教育研修の実践 ☆</p> <p>○土屋博則¹⁾, 今井 正²⁾, 根本友見³⁾, 飯田淳一¹⁾, 岡本和子⁴⁾, 野口明子⁵⁾, 森山亜希子⁵⁾, 大塚直子⁶⁾, 神田知正⁶⁾, 岩野ゆり⁷⁾, 鳴海仁美⁷⁾, 二宮史織⁴⁾ 1)鶴が丘ガーデンホスピタル 2)こころの訪問診療所いこま 3)国際医療福祉大学 4)国分寺すずかけ心療クリニック, 5)吉祥寺病院 6)井之頭病院, 7)桜ヶ丘記念病院</p>	